



気をつけて! 振り込め詐欺による 被害が増えています!!

振り込め詐欺の被害に遭う人が増えています。
手口も巧妙化・悪質化してきており、「還付金等詐欺」という新たな手口も現れました。
「私は大丈夫」と思わず、注意してください。

**全国で
251億円
の被害**

**県内の
被害は
増加傾向**



平成19年の振り込め詐欺について、全国の被害件数は17,930件、被害額は251億4千万円でした。うち、長野県内の被害件数は377件、被害額は6億4,290万円です。

平成19年の長野県内の振り込め詐欺は、平成18年と比べ、被害件数は37件、被害額は1億5,290万円増加しています。

平成19年の振り込め詐欺被害の状況

		全 国		長 野 県	
		件 数	被 害 額	件 数	被 害 額
振り込め詐欺合計		17,930 (△1,090)	251億4千万円 (△3億5千万円)	377 (+37)	6億4,290万円 (+1億5,290万円)
内 訳	オレオレ詐欺	6,430 (△663)	145億3千万円 (△1億5千万円)	103 (+12)	2億9,120万円 (+1億1,680円)
	架空請求詐欺	3,007 (△607)	37億7千万円 (△11億2千万円)	77 (+11)	1億6,470万円 (+7,060万円)
	融資保証金詐欺	5,922 (△1,909)	38億6千万円 (△15億6千万円)	186 (+7)	1億8,000万円 (△3,460万円)
	還付金等詐欺	2,571 (+2,089)	29億9千万円 (+24億8千万円)	11 (+7)	700万円 (+10万円)

※下段は、対前年比の数字。
※全国の数値は、都道府県警察の報告を集計したもの。
※長野県の被害額は、1万円単位を四捨五入したもの。

振り込め詐欺 4つの手口

少しでも「おかしい」と感じたら、家族などに相談しましょう。
(警察や消費生活センターでも相談を受け付けています。)

オレオレ詐欺

電話で「警察官、弁護士」などを登場させ、「裁判所、訴訟、差し押さえ、最後通告」などの言葉をちらつかせることで正常な判断力を失わせ、「痴漢、横領、不倫、交通事故」など他人に相談しにくい名目で、お金を振り込ませようとしています。



架空請求詐欺

不特定多数の者に対し、架空の事実を口実とした料金を請求するハガキ・封書・メール等を送付して、連絡をさせ、お金を振り込ませようとしています。



融資保証金詐欺

実際には融資しないにもかかわらず、融資する旨の文書を送付するなどして、融資を申し込んできた者から保証金や手数料を名目に、お金を振り込ませようとしています。



還付金等詐欺

市役所や税務署、社会保険事務所等の職員を名乗り、還付に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金によりお金をだまし取ろうとします。



アドバイス



- 「すぐに振り込んで」と言われたら、詐欺の疑いが濃厚です
→「その日のうちに」は、怪しんで!
- 身に覚えがない請求は、無視しましょう
→連絡すると、個人情報流出する可能性があります
- 「融資するので、保証金を振り込んで」というのは、詐欺の疑いが濃厚です
→正規の貸金業者は、融資を前提としてお金を振り込ませることはありません
- 「還付するのでATMへ」というのは、詐欺です!
→ATMを操作させて還付することはありません